

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	39 高知県
市区町村名	39405 構原町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
39405 構原町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	時代の変化もあり、地域が学校に何を支援できるか、学校側は地域にどのようなことを支援してもらいたいのかの情報が不足しており、学校と地域・家庭のつながりが薄れてきている現状がある。	学校と地域・家庭の橋渡しとしてコーディネーターを配置し、教職員と連携・相談しやすい環境づくりを目指している。また、学校敷地内で実施している放課後子ども教室では、学校と連携し、情報共有しながら、子どもの居場所づくりとして、様々な体験活動を行っている。地域の方を講師とすることで、地域と学校の子どもたちとのかわりを持つ場を広げ、地域で子育てを行う場づくりを行っている。また、サポーター体験として、放課後子ども教室で子どもがどのような様子で活動をしているのかを保護者が体験する場を設けている。	小学校1年生の児童はほぼ放課後子ども教室に登録していることから、保護者にとっては「なくてはならない取組」となっている。また、活動中には教職員がようすを見に来るなど連携を行っている。	参加した子どもが放課後子ども教室をとおして成長し、地域と関わるなかで、地域のことに関心を持つ。	令和7年度末に放課後子ども教室を利用している児童の保護者にアンケートを実施する。 ○構原町放課後子ども教室があつてよかった ○構原町放課後子ども教室を通して、子どもが成長したと思う ○構原町放課後子ども教室を通して、地域のことに関心を持つようになったと思う ○構原町放課後子ども教室を通して、子どもが成長したと思う ○構原町放課後子ども教室を通して、地域のことに関心を持つようになったと思う の3項目について、4	0	%	68	87	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた 保護者アンケートの肯定群の割合は、 ○構原町放課後子ども教室があつてよかった: 93.6% ○構原町放課後子ども教室を通して、子どもが成長したと思う: 87.2% ○構原町放課後子ども教室を通して、地域のことに関心を持つようになったと思う: 82.9% となっており、子どもたちの居場所として子ども教室の存在意義があると認められている。しかしながら、子どもとの成長、地域への関心の向上については、目標値は達成しているものの、問1ほどの肯定回答がないことから、今後についても体験活動や地域住民の交流の機会を確保するとともに、活動状況の報告などわかりやすく発信していくことに努める。	

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。